

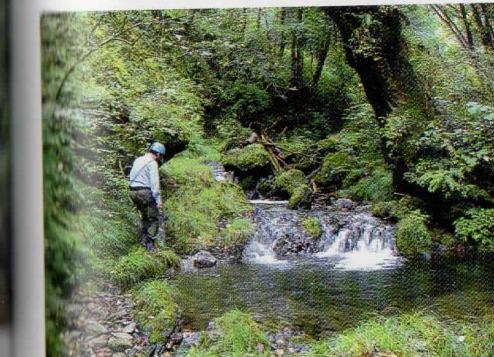
南秋川 矢沢中流

釜と水流歩き、WWにはもってこいだが…

日 程	日帰り(2時間45分)
巡回時間	1時間30分
興味度	★★
困難度	W1
登攀グレード	2級
2.5万図	五日市
水平距離	1500m(標高差100m)
装 備	基本装備
適 期	4月下旬～9月下旬(最適期5月上旬～9月中旬)
コースタイム	[2007.9.2 調査]
バス停	南郷バス停(15分) 落合橋(WW1時間30分) 山ノ神橋(1時間) 南郷バス停



② 釜に入って右に出る



⑦ ゆるやかな流れを進む



WWを楽しんだ
後は皆で冷やし
うどんに舌鼓を
打つ



⑩ 前方に2段3m滝が見える。上は林道

矢沢林道に沿って流れる中流で、WWにもってこいの場所だ。しかし、崩れやすい地質なのか、川に沿って石垣やコンクリートの壁が続く箇所があるのが残念だ。行き止まりのため通行車は少なくゴミはあまりない。上流とつなげると面白いがレベルはW3となる。

アプローチ JR五日市線武藏五日市駅から西東京バスの数馬行きにて南郷下車(40分)。

南郷バス停から矢沢林道に向かう。橋を渡りしばらく林道を歩くと熊倉林道の分岐となる。熊倉林道は現在通行止。駐車スペースがあるが1台程度。矢沢林道沿い駐車可。(車の場合事前確認のこと。)

いざWWへ!

① 橋の手前に川に降りる踏跡がある。川原は清流で気持ちよい。

② 釜が連續し、へつたり釜に入ったりして通過。暑い日はすべて釜に入ると楽しい。



④ 2m滝は釜が深い



⑤ 次の2m滝も釜が深い

③ コンクリート段差のような小さな堰堤を過ぎると50cm位の堰堤となる。

前後は深い釜なので左から林道に上がりて巻く。夏ならば通過できそうだ。

④ 釜をもった2m滝に阻まれる。深いため斜面から巻く。

⑤ 2m滝は釜が深い。暑い日なら通過可能かも。左から小さく巻く。滝の左端から2mくらいで登れる。

⑥ 黒い岩床のナメと釜を過ぎると、左右が高いコンクリートの壁となり、5mの堰堤に行く手を阻まれてしまう。戻って途中2m

ほどの大岩付近から林道に上がれるのでそこから巻く。堰堤の先に川原に降りる踏跡あり。

⑦ 細やかな流れがしばらく続いてきれいだ。小滝が連続しナメ床が時々現れる。左右の岸が迫り、水の深い所となる。

⑧ 2段3m滝も釜が深い。滝の左を小さく楽に巻ける

左から枝沢入り釜を持つ急流となると前方に橋が現れる。ここで終了。進行方向左に踏跡があり林道に出る。
(綱島正人)

